



写真1 湯浴で加熱



写真2 フェーリング A 液(右)
フェーリング B 液(中央)
等量混合物(左)

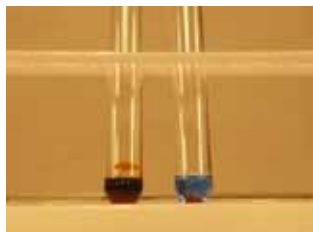


写真3 アルデヒドの結果
ホルムアルデヒド(右)
アセトアルデヒド(左)



写真4 糖類の結果
グルコース(右), マルトース
(中央), スクロース(左)



図 1 (左側の試験管から) Fe^{2+} のみ。 Fe^{2+} に NaOH 滴下。 Fe^{2+} に NH_3 滴下。 Fe^{3+} のみ。 Fe^{3+} に NaOH 滴下。 Fe^{3+} に NH_3 滴下。



図 2 (左側の試験管から) Fe^{2+} のみ。 Fe^{2+} に $\text{K}_4[\text{Fe}(\text{CN})_6]$ 滴下。 Fe^{2+} に $\text{K}_3[\text{Fe}(\text{CN})_6]$ 滴下。 Fe^{3+} のみ。 Fe^{3+} に $\text{K}_4[\text{Fe}(\text{CN})_6]$ 滴下。 Fe^{3+} に $\text{K}_3[\text{Fe}(\text{CN})_6]$ 滴下。



図 3 (左側の試験管から) Fe^{2+} のみ。 Fe^{2+} に KSCN 滴下。 Fe^{3+} のみ。 Fe^{3+} に KSCN 滴下。



図 4 (左側の試験管から) Fe^{2+} のみ。酸性条件下の Fe^{2+} に H_2S を加えたもの。塩基性条件下の Fe^{2+} に H_2S を加えたもの。 Fe^{3+} のみ。酸性条件下の Fe^{3+} に H_2S を加えたもの。塩基性条件下の Fe^{3+} に H_2S を加えたもの。



図 5 (左側の試験管から) 封をせずにそのまま放置したもの。釘を 1 本入れたもの。スチールウールを入れたもの。それぞれに KSCN を滴下した。